



レール式端子台（TXシリーズ）のターミナルユニットをシャフトで組んだ端子台です。カバー、記名シールが付属しており、組み立てのわずらわしさがありません。また、配線作業を効率的に行えるジャンプアップ形も用意しています。

TXM, TXUMシリーズはUL・CSA規格認証品です。また、TÜVの認証を取得したEN/IECの規格準拠品です（一部除く）。

RoHS指令に対応しています。

### ■TX組端子台の製品ラインナップ

品名	概要	定格絶縁電圧	定格 <sup>注1</sup>		端子ねじ <sup>注2</sup>		標準極数	基本タイプ名	掲載ページ
			1次側	2次側	1次側	2次側			
標準形	<ul style="list-style-type: none"> <li>セルフアップ構造の使いやすい標準的な端子台です。幅広い容量ときめ細かいフレームをラインナップしています。</li> <li>UL、CSA規格認証品です。また、EN/IEC規格準拠品としてTÜVの認証を受けたCEマーキング対応品です（一部除く）。50Aフレームまでは、ULフィールドワイヤリング認証品です。</li> </ul>	800V	1.25mm <sup>2</sup> [15A]	M3×6	⊕セルフアップ	2~30P	TXM 7	C-252	
			2mm <sup>2</sup> [20A]	M3×8	⊕セルフアップ	2~30P	TXM 10 SM3	C-253	
				M3.5×8	⊕セルフアップ	2~30P	TXM 10 S		
				M3.5×8	⊕セルフアップ	2~30P	TXM 10		
			5.5mm <sup>2</sup> [40A]	M4×10	⊕セルフアップ	2~30P	TXM 20	C-254	
			8mm <sup>2</sup> [50A]	M5×12	⊕セルフアップ	2~20P	TXM 30	C-255	
		14mm <sup>2</sup> [80A]	M5×12	⊕セルフアップ	2~15P	TXM 50			
		22mm <sup>2</sup> [90A]	M6×12	⊕丸座金付	2~15P	TXM 60			
		1000V	38mm <sup>2</sup> [130A]	M8×14	⊕六角ボルト	2~15P	TXM 100	C-256	
			60mm <sup>2</sup> [175A]	M8×16	⊕六角ボルト	2~15P	TXM 150	C-257	
			100mm <sup>2</sup> [240A]	M10×20	⊕六角ボルト	2~12P	TXM 200		
			150mm <sup>2</sup> [310A]	M10×20	⊕六角ボルト	2~10P	TXM 300	C-258	
			200mm <sup>2</sup> [400A]	M12×25	六角ボルト	2~6P	TXM 400		
			150mm <sup>2</sup> ×2 [500A]						
			325mm <sup>2</sup> [600A]	M16×40	スタッド	2~6P	TXM 600-N	C-259	
325mm <sup>2</sup> [600A]	M16×46		スタッド (ガイド付)	1~6P	TXM 800-N				
200mm <sup>2</sup> ×2 [800A]					C-259				
325mm <sup>2</sup> [600A]	M16×48	スタッド (ガイド付)	1~6P	TXM1000-N					
ジャンプアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジャンプアップ構造の端子台です。仮止め可能なタッチロック機能と、ねじを緩めるとねじが上がって保持されるジャンプアップ機能を兼ね備えていますので、配線作業を効率的に行いたい場合に最適です。</li> <li>UL、CSA規格認証品です。また、EN/IEC規格準拠品としてTÜVの認証を受けたCEマーキング対応品です。50Aフレームまでは、ULフィールドワイヤリング認証品です。</li> </ul>	800V	1.25mm <sup>2</sup> [15A]	M3×8	⊕ジャンプアップ	2~30P	TXUM 7	C-260	
			2mm <sup>2</sup> [20A]	M3×8	⊕ジャンプアップ	2~30P	TXUM 10 SM3	C-261	
				M3.5×8	⊕ジャンプアップ	2~30P	TXUM 10 S		
				M3.5×8	⊕ジャンプアップ	2~30P	TXUM 10		
			5.5mm <sup>2</sup> [40A]	M4×8.5	⊕ジャンプアップ	2~30P	TXUM 20	C-262	
			8mm <sup>2</sup> [50A]	M5×10	⊕ジャンプアップ	2~20P	TXUM 30	C-263	
		14mm <sup>2</sup> [80A]	M5×12	⊕ジャンプアップ	2~15P	TXUM 50			
		22mm <sup>2</sup> [90A]	M6×12	⊕ジャンプアップ	2~15P	TXUM 60			
		1000V	38mm <sup>2</sup> [130A]	M8×15	⊕六角ボルトジャンプアップ	2~15P	TXUM 100	C-264	
		スタッド形	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッド構造の端子台です。スタッドに圧着端子を引っ掛けておくことができますので、太い電線の接続も容易です。</li> </ul>	1000V	60mm <sup>2</sup> [130A]	M8×25	スタッド (ガイド付)	2~15P	TXWM 100R
60mm <sup>2</sup> [175A]	M8×20				スタッド	2~15P	TXWM 150	C-266	
100mm <sup>2</sup> [240A]	M10×30				スタッド (ガイド付)	2~12P	TXWM 200R		
200mm <sup>2</sup> [400A]	M12×35				スタッド	2~6P	TXWM 400		
スタッド分岐形	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大で8回路の分岐が取れる分岐形の組端子台も用意しています。</li> <li>1次側のボルト先端部には、ガイドを設けていますので、ナットの付け外しが容易におこなえます。</li> </ul>	1000V	60mm <sup>2</sup> [130A]	22mm <sup>2</sup> [90A]	M8×1本	M6×1本	2~15P	TXWM 100 DR	C-267
			8mm <sup>2</sup> [50A] ×2	スタッド (ガイド付)	M5×2本				
		800V	60mm <sup>2</sup> [130A]	5.5mm <sup>2</sup> [40A] ×4	M8×1本	M4×4本	2~15P	TXWM 100 DFR	
		1000V	100mm <sup>2</sup> [240A]	38mm <sup>2</sup> [130A]	M10×1本	M8×1本	2~12P	TXWM 200 DR	C-268
800V	100mm <sup>2</sup> [240A]	8mm <sup>2</sup> [50A] ×2	スタッド (ガイド付)	M5×2本					
800V	100mm <sup>2</sup> [240A]	8mm <sup>2</sup> [50A] ×4	M10×1本	M5×4本	2~12P	TXWM 200 DFR			
			合計: 240A以下	スタッド (ガイド付)					

注1 定格はJIS規格に準拠して使用する場合の推奨値を示します。

注2 端子ねじ欄の記号で、⊕はプラスマイナスねじ、⊕はプラスねじを示します。

### ■仕様

使用周囲温度	-25~+55℃ (ただし、氷結または結露しないこと)
相対湿度	45~85%
温度上昇	導電金具の温度上昇値45℃以下
絶縁抵抗	各充電部相互間および各充電部と取り付け金属板の間 100MΩ以上
商用周波耐電圧	2500V 1分間
インパルス耐電圧	6000V (TXM7~TXM10, TXUM7~TXUM10) <sup>注3</sup> 8000V (TXM20~TXM60, TXUM20~TXUM60) <sup>注4</sup> 12000V (TXM100~TXM1000, TXUM100~TXUM1000, TXWM)
準拠規格	JIS C8201-7-1、NECA C2811 (JIS C2811) UL1059 (一部除く) EN/IEC60947-7-1 (一部除く)

### ■各部材質

名称	材質	難燃グレード	
①ターミナルベース	TXM	ポリカーボネート (黒)	UL94V-0
	TXUM		
	TXWM		UL94V-2
②端子ねじ部	鉄 (亜鉛メッキクロメート処理)	—	
③導電板	黄銅 (ニッケルメッキ)	—	
記名シール	塩化ビニール	—	
カバー	ポリカーボネート	UL94V-0相当	

注1 2010年5月より、JIS C2811はJIS C8201-7-1に移行されました。

注2 NECA C2811は、JIS C2811の内容に準じた規格です。

注3 圧着端子カシメ部に絶縁処理をした場合は、インパルス耐電圧は8000Vになります。

注4 TX60, TXU60は、圧着端子カシメ部に絶縁処理をした場合、インパルス耐電圧は12000Vになります。